

# 本 会 会 報

## 学会だより

### 常任幹事会記録

日 時：平成 13 年 6 月 30 日 12:00-17:00

場 所：東京大学大学院農学生命科学研究科会議室

出席者：会長 武田和義，副会長 足立泰二，二宮正士，平田豊，平野博之，佐藤和広，大澤良，木庭卓人，松田長生，矢野昌裕，西尾剛，辻本壽

各常任幹事の経過報告後，50 周年記念事業，和文誌編集体制，英文誌のオンライン化などについて検討した。

### 第 22 回基礎育種学シンポジウム

日 時：平成 13 年 11 月 10 日(土) 9 時 30 分～17 時 30 分

場 所：岐阜大学農学部

課 題：「育種戦略 食糧と環境の保全への新提案」

座 長 大澤勝次

9 時 30 分 食糧・環境の将来予測と植物分子育種の役割

吉田 薫（東京大学大学院農学生命科学研究科）

10 時 30 分 カロテノイド栄養特性向上のための植物代謝

工学とパブリックアクセプタンス(PA) 戦略 三沢典彦（キリンビール(株)医薬カンパニー基礎技術研究所）

11 時 30 分 森林環境保全のための遺伝子管理 井出雄二

（東京大学大学院農学生命科学研究科）

12 時 30 分 昼食懇親会

座 長 谷口順彦

13 時 30 分 微生物機能を利用する植物系未利用資源の食

材化と環境改善 高見澤一裕（岐阜大学農学部）

14 時 30 分 動物育種による食料生産と環境保全 高橋慎司

（国立環境研究所）

15 時 30 分 水産生物育種における多様性の保全を考える

和田克彦（水研センター中央水産研究所）

16 時 30 分 総合討論

連絡先：〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学農学部

遺伝育種学研究室 古田喜彦

TEL/FAX 058-293-2848 E-mail furutay@cc.gifu-u.ac.jp

### 第 6 回ムギ類分子生物学研究会例会

日 程：2001 年 10 月 10 日午後～11 日午前

場 所(会場・懇親会・宿泊)：広島県福山市 国民宿舎 仙酔島

参加費：会場費・懇親会費・宿泊費すべて込みで 11,000 円程度

講演(確定分のみ，順序未定)：

出芽酵母の機能ゲノム学 村上康文 東京理科大

イネの cDNA マイクロアレイ解析 岸本直己 農業生物資源研究所

シロイヌナズナのゲノム解読と農学の接点 柴田大輔 かずさ DNA 研究所

倍数性コムギの機能ゲノム科学の基盤整備 荻原保成 横浜市立大学木原生物学研究所

オオムギ cDNA 解析の戦略 佐藤和広 岡山大学資源生物科学研究所

ポスター発表：若手研究者(35 歳以下)のポスター発表を募集します。なお，ポスター発表者は要旨を 800 字以内にまとめて 9 月末日までに問い合わせ先にメールで送付して下さい。

参加申し込み締め切り：9 月 10 日

参加申し込みおよび内容に関するお問い合わせ先：岡山大学資源生物科学研究所 最相大輔 tel.086-434-1245 saisho@rib.okayama-u.ac.jp

### First Announcement IRC 2002 International Rice Congress- Innovation, Impact, and Livelihood

16-20 September 2002, Beijing, China

Pre-registration form 提出の締め切りは 2001 年 10 月 15 日です。詳細は([www.cgiar.org/irri/irc2002/index.htm](http://www.cgiar.org/irri/irc2002/index.htm))をご参照ください。

### First Announcement - First International Congress on Plant Metabolomics

7-11 April 2002, Wageningen, The Netherlands

詳細は(<http://www.metabolomics.nl>)をご参照ください。

### 平成 14 年度 不二たん白質研究振興財団研究助成公募

I. 研究者の範囲：国・公・私立大学，国・公立研究機関およびこれに準じる研究機関に所属する研究者

II. 特定研究：(1)奨励分野：21 世紀の高齢社会における大豆たん白質(食品)の効用。(2)助成額単年度 500 万円まで(採択件数 1 件)。(3)研究期間：平成 14 年 4 月から 3 力年。(4)応募希望者は事務局に連絡。

III. 一般研究：(1)研究領域：大豆たん白質を主体としたたん白質および関連成分に関する研究(食品科学・食品工学，栄養科学，健康・臨床栄養，遺伝・育種)。萌芽的研究および新進気鋭の研究者(40 歳以下)は選考の際配慮。(2)助成額は 1 件 100 万円。採択件数約 25 件。(3)研究期間は平成 14 年 4 月より 1 力年。

IV. 応募方法：氏名，所属機関名，役職名，〒番号，機関所在地，Tel 番号を Fax 又はハガキにて平成 13 年 11 月 22 日までに事務局へ連絡。折返し応募要項および応

募書類を送付。応募書類に必要事項を記入の上、事務局まで提出。(申込・問い合わせ先)〒598-8540大阪府泉佐野市住吉町1番地不二製油(株)研究所内財団法人不二たん白質研究振興財団事務局 山本, 上田  
Tel.0724-63-1764 Fax.0724-63-1756

## 訃報

本会名誉会員の角田重三郎先生は6月19日午後10時23分脳梗塞のためご逝去されました。享年81歳でした。先生の多収性育種の理論をはじめとすご研究, また学術会議会員としての育種学および農学に対するご貢献に深く敬意を表すると共に, 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 日本育種学会会員異動(2001.4.21 ~ 2001.7.20)

普通会員入会: 大瀧直樹(北海道), 久保隆(青森), 高橋晋太郎, 千葉直樹(宮城), Chuntai Wang, 梅本貴之, 小松晃(茨城), 塩崎紀子(埼玉), 禹仙熙(神奈川), 岩崎行玄(福井), 守口和基(静岡), 小原義規(愛知), 佐光由紀子(奈良), 栗原透(高知)

学生会員入会: 樋浦里志(北海道), 尹弼勇(宮城), 小泉一愉(千葉), 董春平(東京), 平野大(神奈川), 池田真紀子, 井上毅, 小田泰之, 内藤一史, 三島武(新潟), 田邊純代(福井), 今井華子(愛知), 渡瀬智子(三重), 小西良司(滋賀), 木村隆文(兵庫)

外国会員入会: Khattak G.S.(PAKISTAN), 楊曉伶(中華民国), ILHA(U.S.A.)

## 住所変更等

普通会員: 國廣泰史, 佐藤毅, 品田裕二, 島田尚典, 山口淳二(北海道), 伊藤美環子(旧姓: 小綿), 神田英司, 清水武史, 増田哲男, 宮川三郎(岩手), 荒木均, 池田良一, 池谷祐幸, 一ノ瀬靖則, 太田久稔, 大坪憲弘, 金子成延, 酒井真次, 鈴木保宏, 中島育子, 根本博, 松木順子, 丸山清明, 三輪哲久, 山ノ内宏昭, 吉岡藤治, 渡邊和男(茨城), 内山和宏, 高溝正(栃木), 津田直哉(群馬), 高上馬希重(埼玉), 大越一雄, 神田美知枝(千葉), 小田俊介, 釘貫靖久, 古谷政道(東京), 蛭谷武志(富山), 中島輝子, 三好正浩(静岡), 松元哲, 門馬信二(三重), 吉川宏昭(滋賀), 落合雪野, 中西正和(京都), 辻誠一, 細川敬三(兵庫), 安井健(広島), 井内美砂(徳島), 岡部昭典, 高山敏之, 東正昭(香川), 植田祥平(高知), 保田謙太郎(佐賀), 森憲昭(長崎), 手塚隆久(熊本), 石井孝典, 石黒浩二, 高畑康浩, 吉永優(宮崎), 田村泰章(沖縄)

学生会員: 安部匡(宮城), 三上一保(茨城), 櫻井望(千葉), 犬飼義明(佐賀)

団体会員: 東北農業研究センター刈和野試験地(旧: 東北農業試験場刈和野試験地)(秋田), 千葉県農業総合研究センター育種研究所(旧: 千葉県原種農場総務課)(千葉), 科学技術振興センター農業研究部(旧: 三重県科学技術振興センター農業技術センター)(三重)

外国会員: 李柱昊(国内より外国へ)(大韓民国), Yoshimichi Fukuta( PHILIPPINES ), Agricultural Information Center, University of Kentucky( U.S.A. )